

A stylized landscape illustration featuring rolling green hills in the foreground and background. On the left, there is a green tree, a purple flower, and some orange foliage. A small red bird is flying in the sky above the tree. The sky is composed of horizontal bands of light blue and white. The overall style is flat and modern.

和光北インター地域土地区画整理事業 街区公園計画 コンセプト

地域の交流と運動を通して心と体の健康を育む公園計画

位置図

和光北インター地域
土地区画整理事業区域



配置計画 (ジョギング・ウォーキングコースについて)



公園の目的・役割

子供	若者～中高年	高齢者
遊び は、子供にとって生きることそのもの。 子供は、公園遊びの中で、たつぷりと五感を使ってさまざまなことに興味を持ち、様々な行為を通して自分の体の機能、思考や 情緒、表現、生活習慣、社会のマナーやルール、コミュニケーションの方法などを経験し、習得していく中から、自分のやり方や自分のペースで、創意工夫をし、挑戦し、失敗し、それをのりこえて、成長していきます。 公園での遊びから健やかな心と身体の成長を育む公園。	近年、20代から50代がスポーツジムなどで運動に取りくむ姿が多く見られる、しかし一方で、運動から距離を置いてしまう中高年者も多く見られるが、多くの大人は年齢を重ねても健康でありたいとの思いがある。 身近な公園で運動できる環境は、物理的にも経済的にも利用者の負担が少なく無理なく継続して運動でき、生活習慣病の予防に役立つ。 また、子育て世代からは子供を安心して遊ばせることができる環境としての公園としても機能する。 周辺で働く人の休息場として、または運動の場としても利用される。	少子高齢化社会においては高齢になっても健康で元気で暮らせることが“社会貢献”であり、健幸＝「健康で幸せ」であることは個人と社会の双方にメリット（生きがい・医療費の抑制）があります。 運動習慣をもつことで生活習慣病及び生活機能低下等のリスクの低減効果が高まるのみならず、全身持久力や筋力といった体力の維持・向上に有用であること、軽度認知障害の改善が期待できるとの科学的根拠から、公園を利用しての運動習慣を促進し、地域とのつながりを保ちます。
三世代が快適に活用できる公園整備によって、世代間の交流の場を生み出し、コミュニティの活性化につなげる。 公園利用の常態化は公園と周辺住民との日常的な密着度を高め、地域に親しまれ使い込まれた公園として、災害時の避難地としても有効に利用されます。		

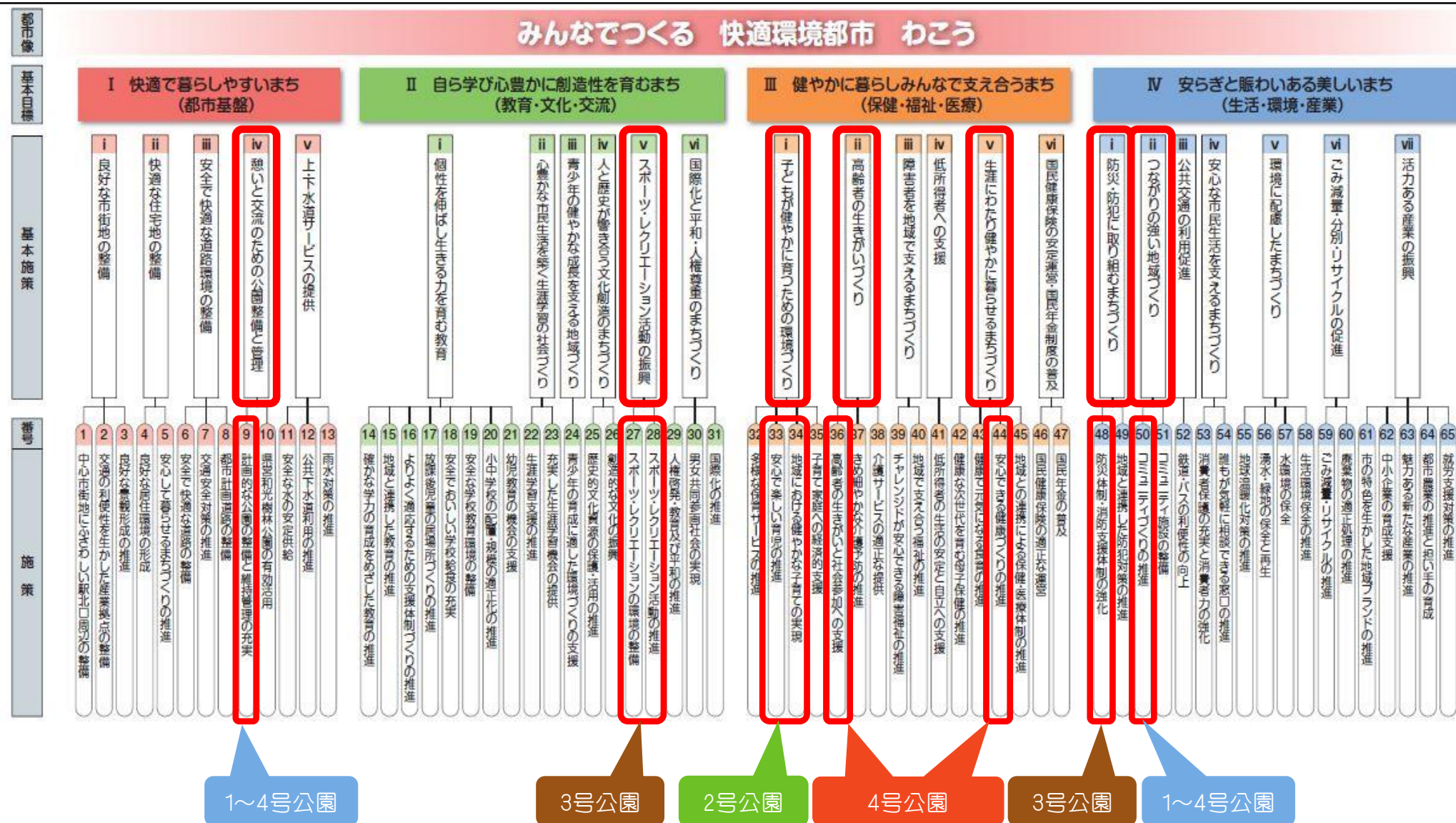
計画コンセプト ①

- 隣接住宅地・自然環境と調和した良好な環境形成を図る
(和光北インター地区計画の目標より)
- 和光市 総合振興計画基本構想に寄与できる公園 ※参考資料参照
 - ・ 憩いと交流のための公園整備と管理 1～4号公園
 - ・ スポーツ・レクリエーション活動の振興 3号公園
 - ・ 子供達が健やかに育つための環境づくり 2号公園
 - ・ 高齢者の生きがいづくり 4号公園
 - ・ 生涯にわたり健やかに暮らせるまちづくり 4号公園
 - ・ 防災に取り組むまちづくり 3号公園
 - ・ つながりの強い地域づくり 1～4号公園

計画コンセプト ②

- 市民の健康維持・増進のため スポーツ・レクリエーションを楽しめる公園づくり。
- 4つの公園をつなぐ連続性のある緑地と健康のネットワークづくり。
(外周歩道を利用したジョギング・ウォーキングコース)
- 少子高齢化によるニーズをふまえた利用しやすい誰にでもやさしい計画
(ユニバーサルデザイン)
- 日常的に歩いて利用出来る公園
- 災害時の避難や防災機能を有する公園整備
- 地域住民参加による花と緑の整備 (環境保全、レクリエーション、防災、景観、コミュニティ形成) をふまえた計画

参考資料「和光市 総合振興計画基本構想 施策の体系図」より



各公園 テーマ



1号公園

- 花と緑に憩う
回廊



2号公園

- 子供と集う
コミュニティ広場



3号公園

- 遊びと運動から
学ぶスポーツ公
園



4号公園

- 花木を愛でなが
ら健康増進する
散策路

1号公園 整備基本計画

公園種別 : 街区公園 (642m²)

<花と緑に憩う回廊>

- 四季の花木にふれる
- 通路沿いには花壇を配置し所々に休息用のベンチを設置
- 緑陰と花の香りを楽しめる空間
- 既設通路への通り抜け機能
- 鉄塔のメンテナンス上、周辺の植栽は控えます

2号公園 整備基本計画

公園種別 : 街区公園 (1141m²)

<子供と集うコミュニティ広場>

- 子供の遊べる遊具を多用
- 緑豊かな植栽を配して、里山の風景を創出
- 子供達が生き物・植物と出会い、触れ合いの経験
- 木立に囲まれたみんなの広場を公園の中心に据え子供達と親、周辺住民とのコミュニティの場や触れ合いの場としての機能
- 地域における健やかな子育て環境

3号公園 (A案・B案共通) 整備基本計画
公園種別 : 街区公園 (2630m²)

＜遊びと運動から学ぶスポーツ公園＞

- スポーツ・レクリエーションを楽しむ公園
- 広さを利用した自由に運動のできる公園
- トレーニング遊具を設置し公園利用を促進
- 周辺施設で働く人々の休息の場・昼休み等の利用を促進
- ジョギング・ウォーキングコースの起点・終点として
- 災害時には地域防災の基盤となる防災公園機能を有する

4号公園 整備基本計画

公園種別：街区公園（1440m²）

＜花木を愛でながら健康増進する散策路＞

- 豊かな花と緑の配置
- 高齢者も使用できる健康遊具を配置し健康の維持・促進を促す
- 散策路を設けることで周辺住宅区域との繋がりを果たす
- 散策路には植栽を配して四季の花の変化を味わえる
- 小さな築山を設けて、花木山として季節の移り変わりを感じられる
- 地域住民参加による花と緑の整備によるコミュニティ活動の推進